

## 市政に対する質問 1 1

### 歴史名所「滝の城跡」及び「滝の城址公園」の整備について

「滝の城跡」につきましては、平成15年12月定例議会で、質問していますが滝の城を復元することと、滝に水が流れていないので、水が流れる滝にとの質問を致しました。今回は埼玉県指定史跡「滝の城跡整備基本計画」の策定についてお伺いします。滝の城跡は、所沢市の東部、JR武蔵野線東所沢駅から約2km、関越インターから約1kmの距離にあります。滝の城跡は、15世紀後半、戦国時代に築かれた城で、川越や岩槻などへの伝達拠点としても重要な役割を担っていました。しかし、1590年、豊臣秀吉の小田原攻めによって落城し、その後は廃城となりました。滝の城は本丸を中心として、二の丸・三の丸などからなる内郭と外殻に大きく二区分され面積は2万3,805㎡あり、堀がこれだけしっかり残されているお城は県内でもめずらしく、大正14年には県指定の文化財史跡になり、県補助事業になっています。滝の城跡保存会の新井保存会会長をはじめ会員の皆さまが、40年以上守って来られたお陰で、滝の城跡の現存に繋がったものと感謝しています。平成21年からは、新井会長の呼びかけで、保存会の皆さまが決起し、50名以上の方が集まり、年2回の下草刈りに加えて今まで一度も整備していない傾斜があり、大きな大木のある雑木林を伐採し、大変な作業を2年連続でして頂き、今まで入ることが出来なかった二の丸、三の丸に入れるようになりました。切った木はチップにして、歩道に敷き、訪れる人が歩きやすいように、また案内チラシや看板を建てたりと、市民の財産なのだからと、一人でも多くの皆さんが訪れるよう整備していただいております。

質 問	回 答
<p>平成20年に史跡保存管理計画が策定され、続いて平成21年度に「滝の城跡整備基本計画が」が策定されました。しかし、整備基本計画書には年限が示されていません。保存会の皆さんは機運が高まっている時に、あと2年間整備作業をすれば、史跡全体を散策できるようになり、その後は下草刈りをするだけで済み、管理が出来るそうです。県にも働きかけ、具体的な年限を定めることが出来ないかお伺いします。</p>	<p>・滝の城跡保存会の皆様には長年滝の城跡の保存にご協力をいただき、心から感謝をいたします。特に環境整備については、樹木の整理や遺構の空堀の下草刈りなど精力的に活動され、ここ数年で土塁や空堀がよく見えるようになり、見違えるように明るくなりました。</p> <p>さて、滝の城跡整備基本計画での年限を定めることについてのご質問ですが、滝の城跡整備保存については、相当な年数が必要になってきます。平成20年度に滝の城跡保存管理計画、平成21年度に滝の城跡整備基本計画を策定後、平成22年度は緊急性を要する崩落の危険性がある斜面の保護対策工事を実施しました。整備の順序で言いますと、その次に早急に実</p>

	<p>施しなければならないのは基礎調査で平成23年度は発掘調査を予定しています。</p> <p>その後の整備につきましては、遺構の保護、説明板、遺跡の表示サインや園路の整備等があり、これをどう整備していくか、県教育委員会や有識者、滝の城跡保存会をはじめ地元の皆様と協議をさせていただきながら、年限を示した具体的な整備内容の計画を策定していきたいと考えます。</p>
<p>「史跡滝の城跡保存管理計画書」に、滝の城跡の保存整備は堀や土塁など城郭遺構がよく残されていたため、文化財指定になり、かつ歴史的な価値を損なうことのないよう自然環境と共生を図りつつ、教育の場や地域の文化的な資産として後世の人々に正しく史跡を継承していくことを目的とすると謳われています。また、保存活用の方針に、教育学習の場として、学校教育や生涯学習活動、博物館活動等と連携した活動の場とするとあります。平成19年2月に滝の城跡保存会のメンバー12名で、滝の城跡の復元模型を立派に制作して頂き、現在は生涯学習推進センター3階の博物館に展示されています。しかし、学校教育の場として市内の小学生・中学生を対象として歴史文化を学ぶために滝の城跡を見学し、後世に伝える場として学習しているのかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大正14年に県指定文化財史跡に指定された貴重で歴史ある文化財「滝の城跡」は、地元で大切に保存されています。地元の柳瀬中学校は柳瀬地区の歴史・文化財等の学習のため、社会科・総合学習の一環で滝の城跡の見学が入っています。また、小学校3・4年生の社会科副読本「ゆたかなまち 所沢」で本市の見どころとして滝の城跡を紹介し、各小学校の学習に活用しています。</li> <li>特に、滝の城跡に最寄りの小学校ではふるさとの文化財を活用できるように、年間の学習計画を検討しています。</li> </ul>
<p>滝の城址公園には、野球場やテニスコートなどの運動施設があります。また、池の近くには小学生以上の遊べる遊具がありますが、幼児など小さい子どもの遊べる遊具がなく、親子で公園に遊びに行ったお母さんたちから、なんとか遊具の設置ができないかとの要望があります。滝の城址公園に遊具の設置はできないかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、滝の城址公園内の公園遊具の設置状況といたしましては、「うんてい」1基、「登はん遊具」2基、「健康遊具」4基、木製「丸太トンネル」1基、「ターザンロープ」1基、小さい子供が遊べる「スプリング遊具」1基などを設置している状況でございます。また、子どもたちが自由に走り回ることができるスペースとして、遊具施設のない広場があり、御家族連れで利用いただいているところでもございます。</li> </ul>

	<p>ご要望の遊具の設置につきましては、周辺遊具との利用動線やその遊具の安全領域の確保が課題となりますが、今後、「うんてい」や「登はん遊具」など、設置後の使用年数が20年を超える遊具の老朽化による改修時期も近づいてきておりますので、その改修時期に、小さい子供が遊べる遊具の安全領域を含めたスペースの確保と設置について検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>次に、同じく公園内には相撲ができる土俵が設置されています。土俵が設置された経緯とその管理についてお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご指摘の土俵につきましては、滝の城址公園西側にあります櫓つきの土俵で、都市公園法第5条 公園管理者以外の者の公園施設の設置等 に基づき、社団法人所沢青年会議所から、都市公園機能の向上及び青少年の健全な育成に寄与する目的で設置許可の申請があり、施設の設置及び管理・運営とそれに必要な費用は、すべて設置者が負担すること等を条件として、許可したものでございます。</li> <li>そのため、土俵の管理につきましては、今後におきましても、施設設置者である(社)所沢青年会議所が行うものでございます。</li> </ul>
<p>青少年健全育成のために行っているとの事ですが、いつ行っても利用されていないように思いますが、土俵の利用状況についてお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の利用状況につきましては、青少年健全育成事業として開催される年1回の「わんぱく相撲所沢場所」におきまして、直前の全体練習会などで年数回(4~5回)利用している状況でございます。</li> </ul>
<p>1年間に数回はもったいないと思います。希望すれば、例えば学校行事や相撲部等、ちびっこ相撲大会や高校生の相撲大会など、色々と利用できると思いますが、使用したい場合の窓口は、また、許可するのはどこなのかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>この土俵の管理者は(社)所沢青年会議所ですので、使用したい場合の窓口と許可につきましては、(社)所沢青年会議所になります。</li> <li>もし、土俵の使用について、建設部公園課に問い合わせただければ、(社)所沢青年会議所にお伝えしたいと考えております。</li> </ul>
<p>市民の皆さんが滝の城址公園内に土俵があることを知らない人が多いと思います。立派な土俵をもっともっとPRすべきと思いますが、今後どのようにPRしていくのかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご質問の今後のPRにつきましては、その方法や利活用も含めまして、ご質問をいただいたこの機会に、(社)所沢青年会議所に働きかけてまいりたいと考えております。</li> </ul>

## 桜の名所について

次に、市内には桜の名所が沢山ありますが、市内の代表的な桜の名所といえば、狭山湖・多摩湖周辺、東川の桜並木、砂川掘のしだれ桜並木、その他市内146の公園がありますが、航空記念公園に続いて滝の城址公園は、城の南を東に流れる柳瀬川の川幅20メートルの両岸に広がる桜は見事な桜の名所です。

質 問	回 答
<p>所沢市観光協会は日帰りバスツアー「野老めぐり・春爛漫・所沢桜めぐり」を4月7日から9日まで3日間計画していますが、滝の城址公園の桜名所はツアーに入っていません。丘陵に位置する史跡からの眺望は素晴らしい景観です。また、先日、3月6日(日曜日)に東映プロのロケ地に城山が選ばれました。俳優の上川隆也さん、貫地谷しほりさん、黒川智花さんらが撮影に来られました。3月19日(土曜日)に2回目のロケを行うそうです。4月20日(水曜日)午後9時からテレビ埼玉で放映される予定です。楽しみにしています。是非、名所巡り日帰りバスツアーに計画し、PRすべきと思いますがお伺いします。お城がある市(まち)は栄えているそうです。</p> <p>また、滝の城址公園の桜満開の時期に、お城桜祭りを開催してはと思います。開催方法は保存会や地域住民等と良く協議をして、武蔵野線東所沢駅の鉄道PRに協力を得る等して、賑わいのあるお城桜祭りで経済活性化を図ることに繋がると思います。お伺いします。</p>	<p>・所沢市観光協会の日帰りバスツアー「野老めぐり」のコースにつきましては、東西に広い所沢市内を1日でくまなく巡るには困難なことから、観光スポットの一つである桜の名所を何箇所か選んでいるところです。</p> <p>なかでも、約2万本といわれる桜の名所である狭山湖は市の西端に位置していることから、バス旅行を請け負っている(株)JTB側でバスの運行ルートを考慮し、ここ数年は現行のコースでツアーが行われております。</p> <p>滝の城址公園の桜につきましては、所沢市観光協会の発行する「ところざわ百選」にも選ばれており、桜の名所と認識しておりますことから、今後ツアーを工夫して、ツアーに組み入れられないか所沢市観光協会に提案してまいります。</p> <p>また、桜まつりの開催につきましては、滝の城址保存会や地元自治会が主体となっていくことが望ましいと考えており、地域の盛り上がりの中から実施ということになれば、関係団体と協議する機会を得たいと思っております。</p> <p>市内ではほかに、東・西両新井町町内会で開催する桜まつりや、小手指まちづくり事業協同組合で開催しているハナミズキまつりの例があり、賑わいを創出している大変素晴らしいイベントと感じております。</p>

## 多様な世代の健康維持のために、「市民温水プール」の設置などについて

「市民温泉プール」につきましては、平成15年6月定例議会でも質問していますが、今回は平成24年度には北野市民プールが廃止されることになり、34万人口の所沢市に市民のためのプールがないというのは大変淋しいことであり、また、夏場の1カ月余りだけ利用のプールより、1年間利用できる市民温泉プールを是非設置して頂きたく質問いたします。今や国民の平均寿命は年々延び、世界第1位の長寿大国となっています。しかし、医療や介護など社会保障費が毎年高くなり財政を逼迫しています。さらに、2015年問題と言われています、私達団塊の世代、昭和22年から24年生まれとその前後2年を含めて人口の10パーセント、2000万人が65歳前期高齢者になります。所沢市におきましても同じ課題だと思えます。この塊の3万5千人が元気で活動してもらうためには、温水プールのような施設があれば一日ゆっくり過ごすことができ、健康に暮らせることになると思えます。先日、狭山市にある稲荷山公園駅前の温水プール「サピオ」に行っている方から、足の膝の関節が痛くて3ヶ所の病院に通院していたが、なかなか治らず、温水プールで水中ウォーキングをしてすっかり治ったとお聞きしました。痛みもなくなり医療費もかからず一石二鳥だと思えました。市民の皆さんが健康で暮らすことの素晴らしさは、市の財政にとりましても大きく、例えば国民健康保険加入者約10万人が風邪などの疾患で全員病院に罹れば一日で1億円が歳出されます。これから益々、国保加入者が増加することになりますから、医療費の増加も見込まれ、一般財源の繰り入れが大幅に増えます。温水プールにつきましては当初、カルチャーパーク内に建設予定でしたが、皆さまもご存じの通りオオタカの営業で計画がだめになり非常に残念でした。平成15年4月に東部クリーンセンターがダイオキシン発生抑制するため、多くの地権者のご協力と5自治会の環境保全委員会のご理解と、当時の西久保副市長をはじめ職員の皆さまの努力でオープン致しました。私は議員当初から温水プールの要望を市民から受けていました。また、環境保全委員会からも要望があり、東部クリーンセンター敷地内2ヶ所に余熱を利用できるよう取り出し口が配管されています。清掃工場の余熱は他の自治体の温水プールでも利用しています。また、柳瀬地区をはじめ東部地域には、東部クリーンセンターや浄化センター、また、第二処分場も柳瀬地区の坂之下に出来る予定です。迷惑施設が何ヶ所もある東部地域に温水プールが設置されても当然だと思えます。

質 問	回 答
<p>市民温水プールは市民の憩いの場として、一日ゆっくり楽しく過ごせる場所として、トレーニングルームや介護予防になる水中ウォーキング、また、経済活性化を図るために農産物直売所や地場産業の農産物を使用したレストランなどの複合施設にし、運営は民間委託にして雇用の拡大に繋げる。建物は中央公民館のような立派なも</p>	<p>・温水プールには、健康の維持・増進に加え、家族や仲間とのコミュニケーションといった幅広い世代の多様なニーズを満たす機能がございしますので、その必要性を認識しているところです。 また、ご提案の農産物の直売所など、経済活性化を図るための施設につきましても、今後検討を進めていきたいと考えております。 一方、温水プールの建設につきましては、建設に係る経費のほか、維持管</p>

<p>のではなく、シンプルなものでよいと思います。この事業は一部局だけでは出来ないのので、全庁で企画して頂きたいので、総合政策部長と関連の部長に答弁をお願いします。</p>	<p>理にも多額の経費が必要となるなど、検討すべき事項も多くございます。また、東部クリーンセンターの余熱だけでは、施設全体を賄う十分な熱量を確保することができないため、加熱用設備の設置や燃料消費等についても配慮する必要があります。</p> <p>さらに、先日発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」の影響によりエネルギーの節約が最優先課題とされている中では、慎重に考えざるを得ない面もあるものととらえております。</p> <p>温水プールにつきましては、この3月に改訂いたしました所沢市スポーツ振興計画の中で、平成27年度までに「類似施設調査の実施とともに、整備の必要性等を検討」としておりますことから、計画の内容を踏まえ、検討を進めてまいりたいと考えております。</p>
--	--

### 市庁舎駐輪場対策について

庁舎駐輪場につきましては、環境問題でCO2を削減するために自転車を利用する人が増えていることもあり、毎年、自転車やバイクの駐輪台数が増え、最近では庁舎玄関前にも多く駐輪していたり、足の不自由な人が歩行するのに邪魔になっています。そこで

質 問	回 答
<p>庁舎の駐輪収容台数をお伺いします。</p>	<p>・庁舎北側に200台、南側に200台、北側通路上に100台、合計500台分の駐輪場が設置されています。</p>
<p>次に、庁舎北側と南側の駐輪場以外に駐輪している台数は相当ありますが、把握している台数は、また、これだけ沢山駐輪している原因はどのように考えているのかお伺いします。</p>	<p>・駐輪場の利用状況につきましては、過去の調査によりますと、400台を超えており、ほぼ満車の状況で、現在もその状況は変わっていないと考えております。</p> <p>原因につきましては、まず、朝の早い時間帯で、50台から60台の駐輪がありますが、駅利用の通勤通学者が停めているのではないかと考えております。</p> <p>また、職員についても、CO2の削減など環境への配慮や健康志向などが</p>

	ら、自転車やバイクでの通勤者が増えているものと考えております。
職員と臨時職員が通勤に利用している台数をお伺いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎駐輪場の利用状況につきましては、過去の調査によりますと、職員の通勤による自転車が大半を占めており、また臨時職員の利用も若干あるようでした。</li> <li>現在もその状況については、変わっていないと推察されます。</li> </ul>
庁舎の西側には緑駐輪場があるが定期駐輪と一時預かりの駐輪状況を把握しているかお伺いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎隣にある公園通り線自転車駐車場の収容能力につきましては、自転車及びバイクを合わせて、定期利用が2,306台、一時利用が147台、合計2,453台の収容能力があります。</li> <li>利用状況につきましては、平成23年2月末の調査で、定期利用が857台、一時利用が96台、合計953台であり、約4割程度の利用率となっています。</li> </ul>
駅利用者等が庁舎に駐輪していると思いますが、その対策についてお伺いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>その対策につきましては、庁舎西口玄関付近における駐輪禁止看板の設置、警備員の定時巡回、立哨などによる庁舎利用者以外の利用制限の周知徹底の対策を行ってきたところです。</li> <li>今後も、これらの対策を粘り強く行ってまいりたいと考えています。</li> </ul>
警備員が立哨しても駐輪対策は改善されていないように思います。徹底して取締りをするか、機械式やカード式等、有料駐輪(2時間は無料)するなど、緑駐輪場に置いている人との不公平を解消する対策をとるか、駐輪場を庁舎敷地内に増設して無料にするか、対策をお伺いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>来庁者以外の市庁舎駐輪場の利用制限と公園通り線駐輪場に停めた人の不公平を解消する対策ですが、現状では、警備員による立哨や定時巡回の回数を増やす等の対策を行なっているところですが、なかなか難しい問題であると考えております。</li> <li>今後、より効果の上がる方法を研究・検討していきたいと考えています。</li> <li>いずれにしても、駅利用者の方には、公園通り線駐輪場の利用を粘り強くお願いしていきたいと思っております。</li> </ul>

## 市庁舎 8 階「展望レストラン」の充実について

16 年間市庁舎にはお世話になり、展望レストランも利用しましたが、正直に美味しいと思ったことがあまりなかったので、今回質問することにしました。

質 問	回 答
8 回の展望レストランの経営している企業は、開店以来何年になるのかと、契約はどのようになっているのかお伺いします。	・昭和 62 年から運営を委託しておりますので、24 年ほどになります。契約方法につきましては、平成 20 年度まではいわゆる随意契約で、平成 21 年度から平成 23 年度の 3 年間は、指名によるプロポーザル方式による選定を行い、結果的に同業者と契約している状況でございます。
管財課の担当と思っていましたが、なぜ職員課なのかお伺いします。	・旧庁舎にも食堂が設置されていましたが、これが職員食堂という位置づけでした。 その後、新庁舎が建設され、現在は、多くの来庁者の方にもご利用いただいておりますが、職員の福利厚生施設という側面から、引き続き職員食堂として職員課が所管しているものでございます。
市庁舎で 8 階は景色もよく、眺めは最高に素晴らしいこの場所が職員食堂とは今の時代にはそぐわないと思うが、見解は。	・先ほどお答えしましたとおり、現在も、職員食堂という性格を継承しつつ、来庁者の皆さんにもご利用いただいているところでございます。
家賃と光熱費はどのようになっているのかお伺いします。	・家賃（使用料）は、職員の福利厚生施設として、庁内の目的内使用の観点から徴収しておりません。光熱水費につきましては、ガス料金は業者の負担で、水道、電気料金が市の負担でございます。
展望レストランの敷地面積と水道料金・電気料金は月額でどのくらいかお伺いします。	・面積につきましては、483 m <sup>2</sup> でございます。光熱水費につきましては、水道料金が月額約 11 万円程度、電気料金が月額約 5 万 6 千円程度でございます。
1 階の喫茶店どんぐりの敷地面積と家賃と光熱費はどのようにになっているのかお伺いします。	・面積は、120 m <sup>2</sup> でございます。使用料につきましては、月額 103,440 円で光熱水費は、月額で水道料金が約 11,000 円程度、電気料金が約 24,000 円程度でございます。



<p>展望レストランは家賃や水道代や電気代が無料は考えられないが、例えば24年間有料だといくらになるかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24年間の合計ということになりますと、使用料につきましては、約119,900,000円、水道料金が約31,600,000円、電気料金が約16,000,000円になるとお考えです。</li> </ul>
<p>今までアンケートを取ったことがあるかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成11年度と平成16年度に職員を対象に行った経緯がございます。</li> </ul>
<p>アンケートの内容、結果を店長に伝えたのかと、何か改善されたかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの集計結果につきましては、当然、店側に示し、対策を協議しております。例えば、券売機を設置して混雑解消を図ったということがありますが、味や量といったことにつきましては、料金設定の問題等もあり、なかなか目に見えての改善は難しいものと考えております。</li> </ul>
<p>一般入札にして、広報ところざわなどで公募するべきと思うが、見解を。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度で現在の契約期間が終了いたしますので、平成24年度以降の契約につきましては、議員ご提案の契約方法等を検討していきたいと考えております。</li> </ul>
<p>税収入が落ち込んでいるのに、家賃も光熱費も取らないのはおかしいと思います。市民の税金なのだから市民にもっとサービスするべきだと思いますが、今後、家賃と光熱費を支払う企業の選択は考えているかお伺いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の福利厚生施設としての側面や、使用料や光熱水費を徴収した場合、他市の状況などを見ましても、現実的に経営が成り立つのかなど課題もございしますが、平成24年度からの契約は、今後の運営方法を含め、内容をいろいろと検討してみたいと考えております。</li> </ul>